

もっと北海道

今回授業を受けてくれたのは、札幌市立石山南小学校4年1組の皆さんです



真剣に話を聞いたり、手を挙げて節電クイズに答えたり、生徒の皆さんは積極的に菅井さんの授業に参加してくれました



地球温暖化の影響によって起こる災害など、お天気と環境問題のつながりについて話されました



Hokkaido ECO action!

節電も楽しく、賢く！スマートライフを始めよう！

北海道エコ・アクションでは子どもたちの環境意識を高め、育成・支援するために、「環境出前授業」を実施しています。今回の子どもたちは、どんなことを勉強したのかな？



菅井貴子さんの環境出前授業 地球温暖化と節電について勉強しました！



授業終了後も、菅井さんを囲んで質問タイム。子どもたちは菅井さんの話に興味津々です

雲の変化は地球からのSOS!

授業はお天気のお話からスタート。写真を写しながら雲の名前を当てるクイズです。いわし雲やひじり雲などいろいろな雲があるけれど、最近地球全体の雲が変化しているのだそう。その理由は地球温暖化。雲は水蒸気を含んだ空気が上空で冷やされてできますが、空気の温度が高くなるほど強いエネルギーが生じます。それが上空の冷たい空気とぶつかることで、積乱雲に伴って電撃も発生させるのです。

また海水温の上昇は、台風を大型化し札幌も2004年9月8日に強い台風に見舞われ、市内各所に大きな被害が出たほか、06年11月7日には佐呂間町で大きな電撃が発生。9人亡くなったと聞き、子どもたちの間に驚きの声が上がりました。温暖化の影響は、北海道のみならず遠く北極でも深刻な事態となつていきます。気温上昇により北極の水は30年ほどで大きく減少。露出した海水からは熱や水蒸気が放出されてさらに昇り、低層の雲が減ってしまったため、太陽の光が届きやすくなって北極の水がますます解けてしまうのです。ここでクイズ。「氷が解けるとホットキョウクマは困ります。なぜでしょう？」答えは、氷が解けると氷になるアラジンが逃げてしまうから。氷がなくなれば絶滅の危機が迫ります。



フリーキャスター/気象予報士 菅井貴子さん 札幌市出身。天気予報や環境番組のキャスターを務める。気象予報士・防災士・CFPなどの資格も有する。小学校への環境出前授業や講演を行うほか、北海道環境審議委員も務める。

北海道は電気を使い過ぎ!?

地球温暖化の原因はCO2(二酸化炭素)。石油や石炭、天然ガスなどの化石燃料を燃やすとCO2が発生しますが、化石燃料から作られる電気が便利を暮らしを支えていることも事実。エアコン、テレビ、冷蔵庫、携帯電話...さらに冬が長い北海道は暖房をたくさん使うため、実に全国平均の1.5倍もエネルギーを使っているのだそう。横浜出身の菅井さん、初めての北海道の冬に驚いたとか。「本州では寒くても暖房に頼らず厚着をしますが、北海道の人はオカボカボの室内で薄着のまま。北海道にはもっと省エネ、節電を頑張らなければいけません。本州に比べて冷房をあまり使わない夏こそ北海道の強張りどき、北海道電力では7月23日(9月7日の9時~20時の間、節電への協力)と呼びかけています。折しも夏休み。子どもたちにもできることがたくさんあります！」

小さな工夫で節電効果アップ

家庭にあるたくさんの電化製品のように使えば節電できるのでしょうか？菅井さんからクイズ(図/右下)。節電効果が高いのはどちらか、子どもたちは一生懸命考えていました。皆さんも一緒に考えてみてくださいね。

ほかにも、照明は小さめに掃除する、使わないときは消す、家族全員がひとりの部屋で過ごすなど、1年間に約2万5000円、使わないコンセントを抜くことで約6200円の節約になるといってお話も、子どもたちの感想でも「少しのことで1年続けると大きな節約になると分かってびっくりした」「今日からゲームの時間を決めたり、家族一緒にテレビを見たリしようと思えます」「お父さんお母さんにも教えて一緒に取り組みたい」との声も聞かれました。小さなアクションもみんなできり組みれば大きな力になること、子どもたちにもしっかりと伝わったみたいです。



電気が消えると、明るい未来の灯がともる。

北海道エコ・アクション ガイアナイト2012

2012年の夏は「節電」をテーマに、「北海道エコ・アクション ガイアナイト2012」を開催します。さっぽろテレビ塔のライトダウンをはじめ、キャンドルアートや、ライブステージなどイベント盛りだくさん。節電や環境のことを考える、夏の一夜をどうぞ一緒に。

- ◆開催日時/2012年7月7日(土) 19:00~22:00
◆会場/さっぽろテレビ塔1階テラス(札幌市中央区大通西1丁目 サッポロクラシックビアガーデン会場)
◆実施内容
●コンサドルズ 節電トーク&エコダンス...コンサドル札幌 オフィシャルダンスドリルチームが登場!
●キャンドルアート...ライトダウンしたテレビ塔の下で幻想的なひとときを。
●ガイアナイトコンサート...札幌在住アーティストによる心地よい音楽が会場を包み込みます。

※イベント内容は、予告なく変更になる場合がございます。

節電クイズ!

Q.節電効果が高いのはA,Bどちらでしょうか?

1 エアコンの場合
A 使用時間を1日1時間減らす
B 設定温度を1℃上げる
2 冷蔵庫の場合
A 中に入れる物を半分の量にする
B 扉を開ける時間を半分にする

【答え/1B 2A】

今できること、「考える」から「行動する」へ!

▶詳細はホームページへ http://eco.hokkaido-np.co.jp 北海道エコ・アクション 検索 企画制作/北海道新聞社広告局

今夏の節電のお願い

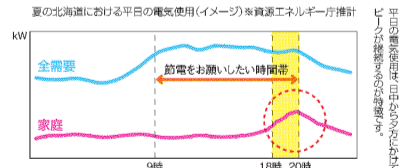
-7%めざして 少しの工夫でスイッチOFF!

この夏、北海道の電力不足が心配される状況です。みなさん、一昨年比7%以上の節電にご協力をお願いします。

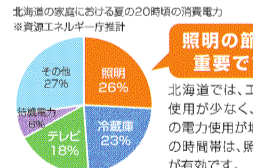
節電期間:7/23日~9/7日(お盆8/13~8/15を除く)の平日9時~20時、9/10日~14日の17時~20時

電気が、つくって貯めておくことができません。本格的な夏を迎え電力の不足が懸念されるなか、需要が供給を越えないようにするためには、電気の消費量をおさえていくことが不可欠です。ふだん便利に使っている電気。暮らしのなかから使い方を直し、工夫して、みんなでこの夏を乗り切りましょう。小さな節電も、一人ひとりが実践することで大きな節電につながります。

家庭では特に、夕方以降(18時~20時)の節電が必要です。



たくさん電気を使っているのは?



照明の節電が重要です!! 北海道では、エアコンの使用が少なく、特に家庭の電力使用が増える夕方の時間帯は、照明の節電が有効です。

家庭の節電メニュー 家電製品の消費電力を知って、使用時間や使い方を工夫しましょう!

照明: 照明の一部を消す。使用していない部屋の照明を消す。節電効果(削減率) 7%
テレビ: 画面の輝度を下げる。必要なき以外は消す。節電効果(削減率) 2%
冷蔵庫: 設定を強から中に変える。扉を開ける時間を短くし、詰め込みすぎない。節電効果(削減率) 2%
温水洗浄便座: 温水のオフ機能、タイマー一部機能を利用する。機能がない場合は、使わないときはプラグを抜く。節電効果(削減率) 1%
ジャー炊飯器: 早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、冷蔵庫や冷凍庫に保存する。節電効果(削減率) 3%
待機電力: リモコンではなく、本体の主電源を切る。長時間使わない機器はプラグを抜く。節電効果(削減率) 3%

エアコン 設定温度を2℃上げて28℃に。節電効果(削減率) 10% 代わりに扇風機を使用50%

冬も引き続き電力不足が心配されます。節電を習慣にしましょう。

詳しくは、http://www.hkd.meti.go.jp/hokpp/setsuden/へ!

